

令和7年度 新子安地域ケアプラザPDCAシート_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

—総括表—

◆ 事業計画

□ 地域の現状

【新子安地区】人口：16,035人 高齢化率：14.84%（2025.3時点） 地区別計画スローガン『つながり、支え合う、笑顔のまち 新子安』
大型マンションが多く立ち並び、子育て世代が多く居住する地区。高齢者を対象にした食事会や居場所は、コロナによる休止をきっかけに活動がやや停滞傾向である。

【入江地区】人口：5,165人 高齢化率：20.68%（2025.3時点） 地区別計画スローガン『隣人との絆と連携から笑顔があふれるまち 入江』
交通の便が良く単身者が多く住む地区。防災意識が高く、災害時要援護者支援の仕組みも整っている。「隣人との絆と連携」を合言葉にサロンなど住民同士の支えあい充実している。

【子安通1丁目地区】人口：2,148人 高齢化率：22.91%（2025.3時点） 地区別計画スローガン『歴史が世代をつなぐまち 子安通1丁目』
古くから漁業が行われていた漁師町。今は屋形船や釣り船、アナゴ漁が有名で、レトロな街並みからTVのロケーションや、写真家が風景撮影を目的に訪れている。防災への意識が高く住民同士の繋がりが強い。高齢化が急速に進んでいる。一方、ワンルームマンションも増え単身世帯が増え、地区の住環境も変化している。担い手不足が課題となっている。

【浦島丘地区】人口：1,494人 高齢化率：22.27%（2025.3時点） 地区別計画スローガン『みんながつながりあって、安心なまち 浦島丘』
高台にあり、坂や階段昇降が必要な所が多い地区。人口・面積とも小規模な地区であるが、防災・減災体制の強化や誰もが見守り、支え合う仕組みづくりの為に、挨拶や声掛けにより繋がりを強化している。買い物に難儀しているという声から、野菜販売（トラックによる巡回販売）・マルエツによる移動販売を開始した。

【神奈川地区】人口：15,596人 高齢化率：17.81%（2025.3時点） 地区別計画スローガン『もっとつながる広がる神奈川の「わ」』
17町会あり、区内で一番の町会数となる。宿場があったことから、歴史のある寺や神社が多く、祭りなどの行事を大切にしている。「神奈川地区支え合いチーム」があり、地域の見守り体制が構築されている。交通の便が良く、公共施設も多く、マンション数が多い。

【今後の方向性】
将来のまちの姿を地域住民と共有しながら、多世代交流や、ご近所同士の見守り、支え合いを推進していく。
現在活動している地域の中心的存在である団体やボランティアの運営を見守り、支援しながら、誰もが、地域住民としておしや情報につながるよう地域活動の情報を発信していく。
そして、個別のお困りごとについては、地域の身近な相談者として、高齢者、子ども、障害児・者、生活困窮者等の対象を問わず、本人又はその家族等の相談を受けとめるとともに、適切な支援をし、必要な際は関係機関等につなげていく。
昨今、情報を取り入れるのに必需品となってきたICTについて、その活用を推奨していきます。地域の専門学生や大学生のボランティアと協同で地域住民向けのスマホ講座を引き続き開催し、情報の取りこぼれのないよう支援していく。

□ 今後の方向性

将来のまちの姿を地域住民と共有しながら、多世代交流や、ご近所同士の見守り、支え合いを推進していく。
現在活動している地域の中心的存在である団体やボランティアの運営を見守り、支援しながら、誰もが、地域住民としておしや情報につながるよう地域活動の情報を発信していく。
そして、個別のお困りごとについては、地域の身近な相談者として、高齢者、子ども、障害児・者、生活困窮者等の対象を問わず、本人又はその家族等の相談を受けとめるとともに、適切な支援をし、必要な際は関係機関等につなげていく。
昨今、情報を取り入れるのに必需品となってきたICTについて、その活用を推奨していきます。地域の専門学生や大学生のボランティアと協同で地域住民向けのスマホ講座を引き続き開催し、情報の取りこぼれのないよう支援していく。

□ 今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—	
□	■	1-1 相談・支援	
		ケアプラザにて多世代交流が図れるイベントを開催し、イベント時に5職種紹介パンフレット等を配架し、ケアプラザ機能の周知をはかる。また、ケアプラザから離れているエリアの方へのケアプラザの周知を行うとともに身近な場所で相談できる機会を定期的に設ける。	
□	■	1-3 住民主体の地域づくりの推進体制	
		地域で行われている各種会議に出席し、地域住民や民生委員等が抱える問題を把握するとともに、住民と情報を共有し協力しながら支援していく。	
□	■	1-4 社会資源の開拓・開発・支援	
		地域で行なわれている集いの場等の現状把握に努め、参加者・担い手不足・世代交代などの課題共有に努める。	
□	■	1-6 地域ケアプラザの場を活かした支援	
		デイサービスに偏らず、地域のイベント等への参加を促し、地域の集いの場、ケアプラザ事業の中でも安心して、ボランティアをしてみようコーディネートしていく。横浜シニアボランティアポイントの説明会をケアプラザで開催し、ボランティア登録者を増やす。また、地域で活躍できるように支援していく。	
□	■	2-2 権利擁護業務	
		偶数月に「介護者のつどい」を開催を継続するとともに新たに奇数月に「認知症カフェ」を開催し、相談しやすい環境づくりに努める。つどいでは、座談会のみでなく、外部講師を招いて認知症や終活に関する講座を併せて開催し、介護者が抱える不安を軽減できる内容としていく。また、広報紙やチラシを活用した周知を行い、CM事業所やデイサービス事業所にも周知を行い、参加者を増やす。	

◆ 事業報告・事業実績評価

□ 振り返り

【各項目の振り返り】

【1-1】

デイサービスのご利用者と近隣の小学校や学童の子ども達との交流を図った。また、敬老会やハロウィン・クリスマスの時、一緒に玄関先の飾りつけを手伝ってもらったりして季節感を演出した。ケアプラザの周知もチラシやパンフレットを使い、その都度行っている。また、神奈川地区センター・コートリー・浦島丘地区で出張相談を行なった。

【1-3】

地域で行われている各種会議やイベントに参加し、顔の見える関係性構築により住民の抱える問題や困り事を伺う機会が増えた。また、その課題解決に向けて共に協議しながら取り組んでいる。

【1-4】

子ども会や老人会の消滅により、地域での集いの場や交流の機会が減少が進んでいるが、民生委員を中心に住民同士が繋がれるような場所等の必要性の相談を受け、共にその実現（開催）に向けての支援を行なった。

【1-6】

毎年、よこはまシニアボランティアポイント登録会を行っており、シニアボランティアポイント取得者も増えている。その際、取得後の活躍の場等の情報提供を行っているが、ケアプラザでは、「デイサービスでのドライバー」や「ちえりーカフェ」、「布切りボランティア」などで活躍して頂いている。

【2-2】

「介護者のつどい」では、座談会のみでなく、介護者の悩みや知りたい情報を提供できるよう認知症家族の会の方による講話や、認知症関連のDVD鑑賞後にディスカッションの時間を持つなど介護者同士の思いを共有できる場を設けている。他には、福祉用具や介護施設の説明会など情報発信をする場を提供した。「ちえりーカフェ」では、広報誌やチラシ、QRコードを活用した周知を行い、地域住民や認知症当事者とその家族、訪問看護事業所や訪問診療クリニックなど地域の福祉・介護・医療事業所への周知を積極的に行い、参加者を増やすことができた。

【全体を通して】

地域での会議やイベントに参加して、顔の見える関係性を構築してきたため、住民のお困りごとやニーズを把握し課題解決に向けて支援することができた。また、各種事業を通じて多世代交流の機会やボランティアの活躍の場を提供することができた。ケアプラザの圏域が5連合ある中で、R6年度は浦島丘、R7年度はケアプラザとしての重点地区を「子安通1丁目」に設定し、民生委員や町内会との関わりを通して、サロンの開催や地域ケア会議の実施、買い物支援の計画・実施につなげることができた。来年度も地域課題の解決のため引き続き子安通1丁目と関わりながら、買い物支援実施を中心に支援をしたいと考えている。今後もケアプラザとして、地域住民が住み慣れた場所（地域）で継続して生活していけるようニーズの把握や課題解決に向けての支援を行っていくようにしたい。

□ 区からのコメント

今年度も多世代交流の促進や出張相談、各種会議への参加を通じて、地域の課題把握と支援に積極的に取り組んでいただきました。子どもたちの交流、ボランティアを希望される方の活躍の場づくり、ちえりーカフェや介護者のつどいでの情報発信など、地域のつながりを広げる取組が着実に進んでいます。重点地区でのサロン開催や地域ケア会議、買い物支援の検討・実施など、地域の実情に寄り添った支援を進ませていることも、とても大きな成果と感じます。来年度も引き続き、住民の皆様が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、ケアプラザのみなさんと連携しながら、地域課題の解決に取り組んでまいります。

令和7年度横浜市新子安地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンス等への対応について (事故報告、個人情報保護、備品管理簿)
取組計画	・お一人お一人の希望に合わせて、地域ごとの支援機関や関係機関の一覧表を提示する。 ・相談者の意思を尊重し、サービス事業所は公正に選定する。	・安全なサービス提供ができるように、事故防止対策の検討や職員研修を積極的に実施する。 ・個人情報保護規程を定めており、当ケアプラザでは、その規程に則り、個人情報の管理に関する担当者と責任者を定めて個人情報保護を推進する。 ・物品購入、廃棄は都度物品管理簿を更新し、適切に管理する。
実績	・相談者の意志を尊重し、地域ごとの支援機関や関係機関の一覧表を提示した。	・毎月の会議でヒヤリハット、事故事例の検討会を実施。 ・個人情報保護の取組に関する研修を全職員に実施。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	介護予防ケアマネジメント計画書の中に給付以外のインフォーマルサービスやサービスBなど、地域の特性を生かして、「心身」「活動」「参加」にバランスよくアプローチする支援ができる。	・地域住民との連携や地域課題への取り組みを図り、住み慣れた地域での生活をチームとして支援します。 ・毎週定例会議を行うとともに、ケアマネジャー一人ひとりに合った研修に参加し、ケアマネジャーの質の向上を図ります。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額
	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	管理者(保健職業務)1名 保健師、保健師職、主任介護支援専門員、社会福祉士(常勤業務4名) 予防プランナー(非常勤専従1名、非常勤業務1名)	管理者(介護支援専門員兼務) 1名 介護支援専門員 常勤専従 2名 常勤業務 1名 非常勤業務 1名
契約者数	介護予防支援 直営 56人 委託 93人 第1号介護予防支援 直営 23人 委託 63人	居宅介護支援 112人 介護予防支援 11人

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	平均お客様人数28.3人 選択制の機能訓練やレクリエーションを充実させお客様が自ら参加できる環境を作る。介護技術・認知症の理解・接遇研修を定期的に実施し質の向上を図る。	平均お客様人数8.13人 安心して穏やかに過ごせる環境を作る。ご家族との交流を密に行い情報共有に努める。認知症の理解・接遇の研修を強化し、質の向上を図る。	
実施体制	【実施日数】 年末年始(12月29日～1月3日)を除く 月曜日～土曜日 【提供時間】 9:30～16:35 【定員】 35名	【実施日数】 年末年始(12月29日～1月3日)を除く 月曜日～土曜日 【提供時間】 9:30～16:35 【定員】 12名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額
	【その他料金】 昼食代:780円	【その他料金】 昼食代:780円	【その他料金】
職員体制	管理者1名(常勤業務1名) 生活相談員5名(常勤業務5名) 看護職員6名(非常勤業務6名) 介護職員31名(常勤業務5名・非常勤業務26名) 機能訓練指導員7名(非常勤業務7名)	管理者1名(常勤業務1名) 生活相談員5名(常勤業務5名) 看護職員6名(非常勤業務6名) 介護職員31名(常勤業務5名・非常勤業務26名) 機能訓練指導員7名(非常勤業務7名)	
契約者数等	【延べ利用者数】 通所介護 7550名 第1号通所事業 716名 【契約者数】 通所介護 73名 第1号通所事業 10名	【延べ利用者数】 2469名 【契約者数】 26名	【延べ利用者数】 【契約者数】

**令和7年度「横浜市新子安地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜（参考）地域活動交流＞**

収入の部

（単位：円）

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	34,671,544	0	34,671,544	43,943,481	△ 9,271,937	横浜市より
内 受領額	34,671,544		34,671,544	43,421,481	△ 8,749,937	
内 戻入額				522,000	522,000	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）			0		0	
雑入	3,926,500	0	3,926,500	529,831	3,396,669	
内 印刷代			0	34,770	△ 34,770	
内 自動販売機手数料			0	30,089	△ 30,089	
内 その他	3,926,500		3,926,500	464,972	3,461,528	
その他			0		0	
収入合計	38,598,044	0	38,598,044	44,473,312	△ 5,875,268	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	12,827,552	0	12,827,552	12,232,872	594,680	法人本部経費は含まれておりません
内 本俸	9,937,716		9,937,716	8,848,937	1,088,779	
内 社会保険料	806,936		806,936	1,077,596	△ 270,660	
内 手当計	1,830,863		1,830,863	2,088,918	△ 258,055	
内 健康診断費	63,412		63,412	39,138	24,274	
内 勤労者福祉共済掛金	7,500		7,500	7,507	△ 7	
内 退職給付引当金繰入額	170,625		170,625	166,251	4,374	
内 その他	10,500		10,500	4,525	5,975	
事務費	857,000	0	857,000	4,352,128	△ 3,495,128	法人本部経費は含まれておりません
内 旅費	10,000		10,000	13,861	△ 3,861	
内 消耗品費	140,000		140,000	64,615	75,385	
内 会議開い費	30,000		30,000	9,890	20,110	
内 印刷製本費	84,000		84,000	127,268	△ 43,268	
内 通信費	423,348		423,348	425,966	△ 2,618	
内 使用料及び賃借料	32,568	0	32,568	43,078	△ 10,510	
内 自販機目的外使用料（横浜市への支	21,120		21,120	21,120	0	
内 その他	11,448		11,448	21,958	△ 10,510	
内 備品購入費			0	0	0	
内 図書購入費			0	0	0	
内 施設賠償責任保険	16,924		16,924	16,999	△ 75	
内 職員等研修費	23,824		23,824	1,690	22,134	
内 振込手数料	14,500		14,500	10,505	3,995	
内 リース料			0	3,177,984	△ 3,177,984	
内 手数料	14,500		14,500	13,200	1,300	
内 地域協力費			0	11,000	△ 11,000	
内 公租公課	0	0	0	0	0	
内 事業所税			0	0	0	
内 消費税			0	0	0	
内 印紙税			0	0	0	
内 その他			0	0	0	
内 その他	67,336		67,336	436,072	△ 368,736	法人本部経費は含まれておりません
事業費	1,520,000	0	1,520,000	502,396	1,017,604	法人本部経費は含まれておりません
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）	200,000		200,000	502,396	△ 302,396	
内 その他	1,320,000		1,320,000		1,320,000	
管理費	22,919,492	0	22,919,492	21,058,852	1,859,640	法人本部経費は含まれておりません
内 光熱水費	7,920,000		7,920,000	7,701,605	218,395	
内 清掃費	1,127,200		1,127,200	1,119,458	7,742	
内 機械整備費	87,120		87,120	87,596	△ 476	
内 設備保全費	371,228	0	371,228	400,993	△ 29,765	
内 空調衛生設備保守	137,456		137,456	148,426	△ 10,970	
内 消防設備保守	233,772		233,772	252,567	△ 18,795	
内 電気設備保守			0	0	0	
内 害虫駆除清掃保守			0	0	0	
内 駐車場設備保全費			0	0	0	
内 その他保全費			0	0	0	
内 共益費	13,344,248		13,344,248	11,671,365	1,672,883	
内 その他	69,696		69,696	78,835	△ 9,139	
修繕費	474,000		474,000	474,000	0	予算：指定額
太陽光パネル保守点検			0		0	
太陽光パネル修繕（追加）			0		0	
その他	0	0	0	3,932,392	△ 3,932,392	
内 内訳			0	3,932,392	△ 3,932,392	
支出合計	38,598,044	0	38,598,044	42,553,640	△ 3,955,596	
差引	0	0	0	1,919,672	△ 1,919,672	

自主企画事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主企画事業費 支出	200,000	0	200,000	502,396	△ 302,396	
自主企画事業 収支	△ 200,000	0	△ 200,000	△ 502,396	302,396	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	30,089	△ 30,089	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	21,120	0	21,120	21,120	0	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	△ 21,120	0	△ 21,120	8,969	△ 30,089	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

**令和7年度「横浜市新子安地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞**

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	35,624,372	0	35,624,372	36,815,139	△ 1,190,767	横浜市より
内 受領額	35,624,372		35,624,372	36,458,139	△ 833,767	
内 戻入額				357,000	357,000	
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	30,000		30,000	30,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	6,150,623	0	6,150,623	6,150,623	0	横浜市より
内 受領額	6,150,623		6,150,623	6,150,623	0	
内 戻入額					0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【包括】			0	348,000	△ 348,000	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【介護予防】			0	0	0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【生活支援】			0	0	0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【チームオレンジ】			0	0	0	
雑入	2,894,500	0	2,894,500	402,750	2,491,750	
内 印刷代				0	0	
内 自動販売機手数料				0	0	
内 その他	2,894,500		2,894,500	402,750	2,491,750	
その他			0		0	
収入合計	44,853,495	0	44,853,495	43,900,512	952,983	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	35,702,120	0	35,702,120	34,316,539	1,385,581	法人本部経費は含まれておりません
内 本俸	21,847,716		21,847,716	19,426,856	2,420,860	
内 社会保険料	3,831,975		3,831,975	4,587,925	△ 755,950	
内 手当計	9,088,890		9,088,890	9,442,438	△ 353,548	
内 健康診断費	49,289		49,289	35,816	13,473	
内 勤労者福祉共済掛金	36,978		36,978	34,505	2,473	
内 退職給付引当金繰入額	841,272		841,272	783,750	57,522	
内 その他	6,000		6,000	5,249	751	
事務費	702,720	0	702,720	2,198,175	△ 1,495,455	法人本部経費は含まれておりません
内 旅費	32,422		32,422	40,448	△ 8,026	
内 消耗品費	126,741		126,741	161,089	△ 34,348	
内 会議随時費	0		0	0	0	
内 印刷製本費	104,351		104,351	146,776	△ 42,425	
内 通信費	264,474		264,474	567,166	△ 302,692	
内 使用料及び賃借料	11,448		11,448	43,916	△ 32,468	
内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0	0	0	
内 その他	11,448		11,448	43,916	△ 32,468	
内 備品購入費	0		0	0	0	
内 図書購入費	0		0	0	0	
内 施設賠償責任保険	21,024		21,024	33,998	△ 12,974	
内 職員等研修費	29,595		29,595	20,097	9,498	
内 振込手数料	18,012		18,012	21,010	△ 2,998	
内 リース料			0	519,901	△ 519,901	
内 手数料	18,012		18,012	26,400	△ 8,388	
内 地域協力費			0	22,000	△ 22,000	
内 公租公課	0	0	0	0	0	
内 事業所税			0	0	0	
内 消費税			0	0	0	
内 印紙税			0	0	0	
内 その他			0	0	0	
内 その他	76,641		76,641	595,374	△ 518,733	
事業費	2,501,280	0	2,501,280	878,630	1,622,650	法人本部経費は含まれておりません
内 協力医	630,000		630,000	273,000	357,000	予算：指定額
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【包括】	136,000		136,000	379,050	△ 243,050	
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【生活支援】	257,280		257,280	31,830	225,450	
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【チームオレンジ】	30,000		30,000	40,750	△ 10,750	
内 その他	1,294,000		1,294,000		1,294,000	
管理費	5,821,375	0	5,821,375	5,598,180	223,195	法人本部経費は含まれておりません
内 光熱水費	2,310,000		2,310,000	2,047,261	262,739	
内 清掃費	307,440		307,440	297,577	9,863	
内 機械警備費	23,760		23,760	23,284	476	
内 設備保全費	100,244	0	100,244	106,591	△ 6,347	
内 空調衛生設備保守	37,488		37,488	39,454	△ 1,966	
内 消防設備保守	62,756		62,756	67,137	△ 4,381	
内 電気設備保守			0	0	0	
内 害虫駆除清掃保守			0	0	0	
内 駐車場設備保全費			0	0	0	
内 その他保全費			0	0	0	
内 共益費	3,060,923		3,060,923	3,102,511	△ 41,588	
内 その他	19,008		19,008	20,956	△ 1,948	
修繕費	126,000		126,000	128,000	0	予算：指定額
その他	0	0	0	229,508	△ 229,508	法人本部経費は含まれておりません
内 印刷			0	229,508	229,508	
支出合計	44,853,495	0	44,853,495	43,347,032	1,506,463	
差引	0	0	0	553,480	△ 553,480	

自主企画事業費 収入	0	0	0	348,000	△ 348,000
自主企画事業費 支出	577,280	0	577,280	605,630	△ 28,350
自主企画事業 収支	△ 577,280	0	△ 577,280	△ 257,630	△ 319,650

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書＜介護保険事業分＞

年4月1日～ 年3月31日

(単位:千円)

施設名:新子安地域ケアプラザ

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	14,721	14,745	-24			0	27,109	23,528	3,581	103,333	95,513	7,821	40,417	40,818	-401
	その他	0	50	-50	0	0	0	700	993	-293	0	1,145	-1,145	0	80	-80
	受託事業収入			0			0			0			0			0
	認定調査委託料			0			0	119	209	-90			0			0
	原案作成委託料			0			0	581	774	-193			0			0
				0			0			0			0			0
	報酬金		50	-50			0			0		973	-973		80	-80
	その他			0			0		10	-10		172	-172			0
	収入合計(A)	14,721	14,795	-74	0	0	0	27,809	24,521	3,288	103,333	96,658	6,676	40,417	40,898	-481
支出	人件費	2,341	2,038	303			0	19,195	20,485	-1,290	71,823	76,662	-4,839	25,609	26,220	-611
	事務費	133	172	-38			0	1,329	1,349	-20	11,967	12,477	-511	4,124	4,215	-91
	事業費			0			0	28	159	-131	9,126	8,735	390	3,128	3,026	102
	管理費			0			0			0	7,152	6,519	633	2,058	2,033	25
	その他	8,576	8,675	-99	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料	8,576	8,675	-99			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	支出合計(B)	11,050	10,885	166	0	0	0	20,552	21,993	-1,440	100,068	104,394	-4,326	34,919	35,494	-574
収支 (A) - (B)		3,671	3,910	-239	0	0	0	7,256	2,528	4,728	3,266	-7,736	11,002	5,498	5,404	94

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和7年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業	■ 事業の性質	■ 主な対象者、従たる対象者
1：地域活動交流事業 3：生活支援体制整備事業 6：共催（2と3）	1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他
2：地域包括支援センター運営事業 4：共催（1と2） 7：共催（1と2と3）		
5：共催（1と2）		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン実施回数	延べ参加人数	うちオンライン参加人数
1	体操教室	平成17年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	転倒防止や筋力アップを図り、要介護状態にならないように健康増進に努める。	1：高齢者		指導者によるストレッチや筋トレ、コグニサイズなどを行う。月2回開催。	575	0	18	0
2	介護者のつどい	平成14年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	講師による介護の学びの場。介護者同士の情報交換やリフレッシュの場。	5：地域		介護者や介護に関心がある方が対象。在宅医療や施設入所について等の講義、座談会を設ける。年6回実施。	5	0	26	0
3	チームオレンジ ちえりーカフェ	令和7年度	2：地域包括支援センター運営事業	2：発展させるねらい	認知症当事者や介護者、地域住民の方、専門職等、誰でも気軽に相談できる場を提供する。	5：地域		飲み物やお菓子を提供するとともにミニ講座や体操、ゲーム等を取り入れる。年6回実施。キャラバンメイトや地域のボランティア等の活躍の場とする。	7	0	128	0
4	神奈川小学校 人権研修	平成29年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	地域の小学生、に認知症や高齢者への理解や適切な対応を映像や疑似体験、グループワーク等を通して学んでもらう	4：子ども・青少年		地域の小学生に認知症サポーター養成講座を開催し、認知症への理解や適切な対応を学んでもらうことで、認知症の方等が住みやすい地域作りを進めていく	1	0	46	0
5	認知症サポーター養成講座	令和6年度	2：地域包括支援センター運営事業	2：発展させるねらい	認知症の方が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、地域の方に認知症の正しい理解を深めて頂き、認知症の方やその家族を地域で見守る応援者を増やすことを目的に講座を開催する。	5：地域		地域のキャラバンメイトと協力しながら、認知症サポーター養成講座を開催。ケアプラザにて年3回。依頼があれば地域での出張講座も開催。	2	0	10	0
6	おりがみ教室	平成22年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	伝統工芸としての折り紙を通し、その工芸の技を学び、楽しみながら仲間と親睦、交流を図る。	1：高齢者		指導者による折り紙の指導。閉じこもり防止。仲間作り、手先を使うことで認知症予防、介護予防。月1回実施	11	0	156	0
7	民謡教室	平成15年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	高齢者の介護予防の一環。地域の高齢者の生きがいづくり・交流・仲間づくり・居場所づくり	1：高齢者		毎月2回第2第4土曜日13時～16時に実施。講師の尺八・三味線に合わせて、声合わせのあと、順番に持ち歌を唄っていく。ボランティアが講師対応や各種セッティングを主体的に行っている。	20	0	69	0
8	太極拳	平成17年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	太極拳を通じて地域の方々々の健康増進を図る。	1：高齢者		毎月第2第4月曜日に実施。対象年齢を幅広くとらえて、地域に門戸を広げている。準備運動の後、講師・ボランティアの指導のもと、太極拳の形を順番に演じ、さらに連続して行う。	21	0	209	0
9	ふれあいサロン	平成14年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	介護予防事業として実施。高齢者の生きがいづくり、仲間作り、閉じこもり防止のために行う。	1：高齢者		毎月1回第2水曜日に実施。サロン形式のミニサービスとして実施。主に手先を使う創作活動、工作、調理などを行う。途中にお茶とお菓子を頂く時間を入れて、全員でティータイムを団楽する。年に1回外出(工場見学等)レクを行っている。	12	0	166	0
10	生き粋ストレッチ	平成20年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	高齢者介護予防事業の一環として、実施する体操教室。神奈川区高齢者介護予防事業として行っていたが、補助金の打ち切りにより、自主財源による事業となる。ストレッチを中心とした筋力アップにより、転倒骨折予防体操を行う。	1：高齢者		毎月第2.4火曜日実施。参加者には、体調チェック、バイタルチェックを行い、安全面に配慮してから、開始する。スポーツインストラクターの指導のもと、ストレッチを含む体操を行う。	23	0	275	0
11	ゆる体操	平成21年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	激しい運動には適応できない、高齢者の身体を動かしたいというニーズに応え、高齢者等のADLの維持、向上に寄与する。ゆる体操によって、高齢者の介護予防にも役立てる。ストレスや疲労で固まった現代人の身体をゆる体操でゆるめて、血行を良くし、地域住民の健康増進に貢献する。	1：高齢者		毎月第1第3水曜日に実施。ゆる体操指導員の指導により、マットを使用している仰臥位や長座位での体操や立位での体操。	24	0	234	0
12	囲碁将棋開放デイ	平成20年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域ケアプラザを地域住民に広く開放して、近隣住民の交流を深め、地域福祉の貢献につなげる。囲碁将棋を通じて脳や指先を活性化させて、介護予防に役立てる。	1：高齢者		毎月第2月曜日に実施。13時～16時の間の好きな時間に参加する。地域ケアプラザのボランティアルームにて囲碁将棋の対局を行う。ボランティアが対局の調整を行う。	24	0	162	0
13	パラダイス	平成26年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	障がい児やその親が定期的に集まれる場所を設け、学校や地域の枠を超えた交流を図る。また、会を通して地域の中で顔の見える関係づくりの構築を図る。	2：障害児・者	4・5	毎月第3金曜日16時～20時を開放。ケアプラザ主催というだけではなく、当事者とその家族も巻き込んで事業展開していく。	12	0	49	0
14	パラダイスNEXT	令和4年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	障がい者やその親、関係者が定期的に集まれる場所を設け、地域の枠を超えた交流を図る。また、会を通して地域の中で顔の見える関係づくりの構築を図る。	2：障害児・者	4・5	毎月第3金曜日16時～20時を開放。ケアプラザ主催というだけではなく、当事者とその家族も巻き込んで事業展開していく。	12	0	85	0
15	はじめま書	平成27年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	子どもの放課後居場所づくりを地域の中で確立し、地域の中で子どもを育てる環境づくりをすることができる。困境の世代が地域と繋がり、孤立化を予防できる形作りとして、特技を生かせる場をケアプラザから地域に発信することができる。こどもの悩みを聞く機会が持てる。	4：子ども・青少年		月に2回(第2・第4火曜)に書道教室を行う。講師と地域のボランティアさんにて開催している。子どもたちに地域活動へ興味を持ってもらえるように、ケアプラザ広報紙のタイトル部分を書いてもらった。	4	0	8	0

■ 事業			■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）			4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）				7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン 実施回数	延べ参加人数	うちオンライン 参加人数
16	かなプラ子育て応援タイム	平成23年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	神奈川県地域子育て拠点かなーちえと新子安すくすく子かめ隊と新子安地域ケアプラザの共催事業。子育て支援を目的に乳幼児をもつ養育者を対象にストレス解消と交流促進を図る。	3:養育者及び乳幼児	4・5	子育て中の親子のふれあいや交流を図り、顔の知れた子育てが地域の中で行えるように年3回の事業を実施する。	3	0	52	0
17	男の食講座「男組」	平成21年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	単独高齢者、高齢者世帯が増加している中、男性高齢者も簡単な料理をする技術を身につけておく必要があり、料理をするきっかけづくりをする。 男性高齢者の社会的孤立の解消、親睦・交流を深める。男性の家事の自立を図る。活動の自立(自主的な料理教室として長く継続できる活動)をに繋げられるように促し、また、ボランティア活動等に取り組みるように支援する。	1:高齢者	5	毎月1回第2日曜日に実施。管理栄養士である料理の先生の指導のもと、調理から、試食、後片付けまで行う。試食の時間等に食材や栄養の話などとして、交流を深める。平成24年度より、自主団体となり、地域ケアプラザが後方支援を行う。(R7年度より完全自主化)	0	0	0	0
18	子安台買い物支援	令和3年	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	子安台地区は高台に位置していて、高齢化率も高く買い物難民が多く見られる。自治会・NPO法人と共に地域住民の暮らしを支える取り組みを実施。継続的な運用が出来るよう支援する。	1:高齢者	5	毎週水曜日15:00～子安台1丁目・2丁目を対象に近隣スーパーへの送迎バスを運行している。	0	186	0	35
19	健康マージン「雀の会」	令和5年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	健康マージンを通じて「集い・交流の場」及び住民同士のつながり・見守りの機能を果たしていけるよう地域福祉の向上を図る。	1:高齢者	5	毎月第4火曜日12:00～15:00開催。定員16名。	12	0	197	0
20	ハイツ浦島丘野菜販売	令和5年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	ハイツ浦島丘住民の声として挙がっていた「買い物に対する困り事」への支援を行なっていく事を通じて「ゆるやかな見守りの場」交流の場として住民相互のつながりを大切にしたい。	5:地域	5・6	毎週月曜日9:30～ハイツ浦島丘で実施。	45	0	700	0
21	マルエツ移動販売	令和6年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	ハイツ浦島丘は丘の上に位置していて、住民の高齢化率も高く日々の買い物への困り事(重たいモノが買えない・運べない等)を伺い、買い物支援をしていく。	5:地域	5・6	毎週木曜日10:30～ハイツ浦島丘で実施。	50	0	997	0
22	子安隊	令和3年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	新子安地区在住の高齢者を対象とした介護保険では補いきれないチョットした困り事を支え合うボランティア団体で、「ほんの少しの支え合い」の仕組みづくりを支援・推進していく。	1:高齢者	5	困りごとの依頼が来たら、現地視察をして可否の検討をする。実施の際は、依頼地域のメンバーを中心に実施者を募っていく。	6	0	13	0
23	ライフデザインノート活用講座・書き方講座	平成30年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	神奈川県版のエンディングノートである「ライフデザインノート」の普及啓発を行うとともに、終活事業を通じて地域住民や高齢者の権利擁護に務める。	5:地域	5	ライフデザインノートや終活に関する講演とライフデザインノートを実際に記入する際のポイントの解説。(年2回程)依頼があれば出張講座も行う。	4	0	59	0
24	ウイナス新町健康サロン	令和5年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	転倒防止や筋力アップを図り、要介護状態にならないように健康増進に努める。CPIに来られない方	1:高齢者	1	健康相談とフレイル予防を実施。包括職員及び地域支援者より情報提供を月1回実施	12	0	46	0
25	はじめての健康マージン「子雀の会」	令和6年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	「雀の会」からの派生で、マージンが初めての方やブランクのある方を対象とした「マージン」を学びながら、楽しむ交流の場。	1:高齢者	5	毎月第2木曜日12:00～15:00開催。定員16名。	12	0	226	0
26	司法書士・行政書士無料相談会	平成24年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域住民の権利擁護の為、法律に関する相談を身近な地域ケアプラザで気軽に相談できる機会を作る。	5:地域	5	「成年後見」「相続」「遺言」を中心に法律全般に関する無料相談会を開催する。司法書士、行政書士各1回ずつ。	1	0	3	0